

第51回全国中学校ハンドボール大会

試合結果・戦評報告

競技日	令和4年8月20日(土)	試合番号	C8	回戦	2回戦
種別	中学生	会場	函館アリーナ サブアリーナ Cコート		

Aチーム			Bチーム		
粕屋町立粕屋中学校(福岡)			つくば市立手代木中学校(茨城)		
得点合計	小計		小計	得点合計	
24	12	前半	9	23	
	12	後半	14		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

戦評

スローオフは粕屋。先制は粕屋8番のサイドシュートから始まった。粕屋は7番、2番を中心に1対1から相手DFを崩し、カットインで得点を重ねる。一方手代木は高身長3番のロングシュートを中心に攻めるも、粕屋1番GKの好守に阻まれる。リズムよくボールを回す粕屋、7番のテクニカルなシュートが冴えわたる。序盤から警告を2度受けていた手代木は上手くリズムをつかめず攻め苦しむ。粕屋7番が7mもきっちり決め、5-1と4点差が離れた開始10分に手代木がタイムアウトをとる。開始16分手代木のロングシュートやカットインからのシュートが決まりだす。8番のカットからの速攻ループシュートが決まり9-3と3点に差を縮めたところで18分、粕屋がタイムアウトをとる。リズムをつかみかけたと思われた手代木だったが、3番のシュートフェイントからの決定的なシュートを粕屋1番GKに阻まれる。粕屋の勢いそのままに12-9で折り返しとなった。後半、ダブルポストに切り替え粕屋7番にマンツーマンをつける作戦に出る手代木。7番を抑え込もうとするがマークを振り切った7番と5番、2番のコンビネーションプレーを前に思うように展開できない。押され気味の手代木であったが、7番が豪快なサイドシュートで流れを変える。それに好セーブで応える1番GK。3番が警告を誘うカットインで取得した7mを冷静に2番が決める。17分、粕屋2番7番にマンツーマンをつけ一気に反撃に出る。4番、7番の速攻で24-23と1点差まで詰め寄り、24分にたまたま粕屋がタイムアウトを要求。ラスト30秒、7人攻撃で勝負に出た手代木であったが決めきれず、むなしくもそこで試合終了となった。最後まで諦めない姿を見せた手代木であったがここで敗退となり、個々のテクニックが光る粕屋が3回戦へと駒を進めた。

記載者名

冨森あさ美